

トライテック株式会社 TEL:055-970-3885 FAX:055-970-3886

アタッチメント刃の耐久性の向上とセルフメンテナンス事業の構築

▶ 所在地 〒419-0101 田方郡函南町桑原335 ▶ 代表者 代表取締役 加藤 正志 ▶ 設立 2001年9月 ▶ 資本金 48,000千円

▶ 従業員数 18人 ▶ 事業内容 建設業(解体工事業)

摩耗しにくいアタッチメント刃を開発することにより、耐久性を向上させ、カーボンニュートラルに貢献

## 事業の目的

カーボンニュートラルに貢献することで、価格以上の付加価値が当社にあることをアピールし、発注者から選ばれる解体エンジニアリング会社になり、売上高をアップさせる。また、SDGsへの取組みは、発注者からの関心も高いため、ターゲットとしてエネルギー事業を中心としたプラント解体の受注につなげる。

## 事業の概要

重機を使用した解体工事では、コンクリート破碎作業時に「大割圧碎機」「小割圧碎機」「鉄骨切断機」と呼ばれるアタッチメントを駆使するが、先端部が摩耗するため、肉盛溶接による修繕が定期的に必要な。当社は、溶接材を普及品から厳選し高性能なものを採用しているが、本事業により、更に摩耗し難い材料を見つけ修繕頻度を下げることで、①発生CO2の削減②重機使用日数の低減と工期短縮③使用する燃料や材料の削減、を目指した。



テスト材による溶接作業  
(大割圧碎機)

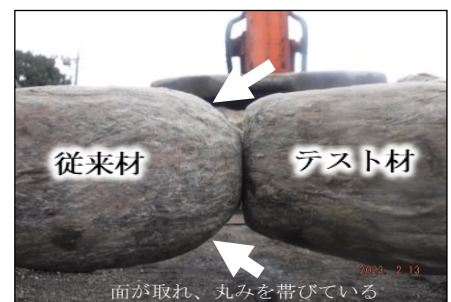
## SDGs達成に向けての成果

実地試験の結果、テスト材が示した優れた耐摩耗性は、アタッチメント刃の耐久性の向上につながると言える。また、材質に合わせた溶接方法についても比較検討ができたため、今後のセルフメンテナンスに役立つものとする。その他、修繕頻度を下げることで交換作業者の負担を軽減し、安全性を高め、労働環境の改善にもつながる。更に、作業過程で発生するCO2を削減することで、環境に配慮した解体工事が可能となり、SDGsに貢献できる。



コンクリート圧碎作業

## 成果からみるSDGs達成Goals



9日間使用後の先端部分摩耗比較